

# キウイフルーツ特報 No.1

R7.3.3

JA 中野市営農センター  
JA 中野市キウイフルーツ研究会

本年の初期生育は、平年並みの予想です。ただし今後の気象によっては、気温が上がり生育が進む可能性があります。各園地の生育状況をよく観察し、予防を意識した防除を実施しましょう。

## 本年も防除記録の徹底・提出をお願いします。

### 病害虫防除

発芽前（3月中下旬）の散布		散布日	3月	日
散布薬剤	水	90ℓ当り		ℓ
	石灰硫黄合剤	10ℓ	（発芽前、	—）
対象病害虫	越冬病害虫（カイガラムシ類）			
散布量	10a当り300ℓ *若木の場合、樹体にしっかり散布できる量を散布する			
注意事項	① 石灰硫黄合剤は隣接するハウスビニールにかからないようにする。 ② 【代替】石灰硫黄合剤に代えてスプレーオイルの100倍（発芽前）でもよい。 ③ せん定痕にはトップジンMペースト（3回以内）を必ず塗布する。			

次回発行予定

5月1日

\*第2回散布について